

## 競技上・審判上の注意

1. 本大会は、平成 28 年度(公・財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程及び公認審判員規程により行います。
2. 登録選手の変更は 大会前日の 17 時までとします。以後の変更は認めません。
3. 審判員は、主審のみ主管にておこないます。  
線審・得点表示係は対戦チームにて話し合い行ってください。
4. 各チームは 第一対戦のオーダーはオーダー受付時間までに、その他については前試合が終了後に監督(チーム代表者)が当該試合の開始 10 分前までにオーダー受付係へ提出して下さい。  
尚、試合が連続する場合は、試合終了後速やかにオーダー受付係に提出して下さい。
5. 試合の進行は、原則としてタイムテーブルとおりとしますが、進行の都合上コート及び試合時間の変更をする場合が有りますのでご了承下さい。
6. 選手は試合のコールに従い、速やかに直接コートに集合下さい。  
試合開始のコール後、10 分経過しても選手が揃わないときは棄権とみなす場合が有ります。  
また、集合の時点でオーダーに書かれた選手が全員確認できなかった場合も同様の場合が有ります。  
試合開始のコールと、その試合の管理チームをコールしますので審判用紙を本部に取りに来て下さい。  
試合終了後は、敗者チームの監督(代表者)は審判用紙の返却を本部までお願いします。
7. 第一対戦開始前、各チーム 5 分間の練習時間を設けます。  
練習順は本部のコールより行い、その後の試合前の練習は認めません。  
主審の指示に従ってください。  
開会式・試合・必要な時以外はアリーナフロアには入れません。
8. 同一チームの試合が連続となる場合は、原則として 10 分以内のインターバルを設けます。
9. 予選リーグ戦は全対戦を行います。勝敗決定後も最後まで試合を行ってください。  
試合決定後の選手変更は認めません。  
決勝トーナメントは、順位決定(2-0)後は打ち切りとし、以降の試合は行いません。  
決勝トーナメントの対戦組合せは抽選により決定します。
10. 棄権の場合はフルカウント(0-21,0-21)での負けとします。  
ただし、ゲーム途中の棄権の場合はそれまでの得点は有効とします。
11. 試合中の水分補給は認めますが、その容器はキャップのついたボトル類とし、倒れてもこぼれない容器とし、必ず指定した位置のカゴの中に置いてください。直接床には置かないでください。  
ベンチに待機中の選手においては、タオルの上もしくはバッグの中に入れて床への直接置きはしないよう注意願います。また、体力の回復等の行為と認められる水分補給の場合は認めません。
12. 選手は 試合終了時には、主審にも握手を求め試合の労をねぎらってください。
13. 競技に際しては、上着背面に、所属クラブチーム名及び都府県名を明示してください。明示がない場合には棄権となる場合もあります。選抜(混成)チームは各自のクラブ名・都府県名を表示する。
14. 全種目とも、単・複、複・複を重複して出場することはできません。
15. 携帯電話は、ベンチに持ち込まないか、電源を切ること。呼び出し音が鳴った場合はその選手側にイエローカード(警告)とし携帯電話の当事者は退場とします。
16. 年代別の決勝トーナメント及び順位決定トーナメントの試合順序は  
成年男女 (3 5-4 0-4 5) 1 回戦 3 5-4 0-4 5 2 回戦 4 0-4 5-3 5  
3 回戦 4 5-3 5-4 0 4 回戦 3 5-4 0-4 5  
壮年男女 (5 0-5 5-6 0) 1 回戦 5 0-5 5-6 0 2 回戦 5 5-6 0-5 0  
3 回戦 6 0-5 0-5 5 4 回戦 5 0-5 5-6 0  
混合複 (一般-6 0-7 0) 1 回戦 一般-6 0-7 0 2 回戦 6 0-7 0-一般  
3 回戦 7 0-一般-6 0 4 回戦 一般-6 0-7 0

※一般男女 (D1—S—D 2) 予選リーグ、決勝トーナメント同順位とする。

17. リーグ戦での順位の決定は以下のとおりとします。

- (1) 勝ち数の多いチームを上位とする。
- (2) (1)が同じ場合は、全試合のマッチ差の大きい方を上位とする。
- (3) (2)が同じ場合は、全試合の得失ゲーム差の大きい方を上位とする。
- (4) (3)が同じ場合は、全試合の得失ポイント差の大きい方を上位とする。
- (5) (4)までが同じで2チームが並んだ場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- (6) (4)までが同じで3チーム以上が並んだ場合は、抽選で順位を決定する。

※ いかなる場合も順位決定のための再試合は行いません。

#### 一般の注意事項

1. 競技中の負傷・疾病は応急処置のみ主管側にて行いますが、その後の処置については各人にてお願いいたします。参加者には全員大会用団体障害保険に加入済みですので処置後速やかに大会本部への連絡をお願いします。
2. 所持品・特に貴重品は、各自が責任を持って管理保管をお願いします。
3. 競技上(アリーナフロア)での飲食及び喫煙は禁止です。所定の場所をお願いします。
4. 飲食で出ましたゴミ類は各自責任を持って処理し、お持ち帰り下さい。
5. お帰りの際は、お忘れ物の無いようお気を付けてお帰り下さい。